

周産期のカテーテル治療と心臓外科治療

重症大動脈弁狭窄症や大動脈弁欠損など、出生後に生存が非常に難しいとされる心臓病を胎児診断

循環器科、心臓血管外科、産科、麻酔集中治療科、臨床工学科、看護師らによる合同カンファにて治療方針を決定。さらに実際のシミュレーションを行い、迅速な治療を目指す。



大動脈弁欠損の胎児心エコー図



大動脈弁狭窄により左心不全が生じる

左室

重症大動脈弁狭窄症

計画的に帝王切開を行い、シミュレーションに従ってカテーテル治療や開心術を施行する。



帝王切開直後、手術室やカテーテル検査室に赤ちゃんを搬送



気管内挿管や点滴ルート確保を迅速かつ確実に行う。



カテーテルによる大動脈弁形成術



開心術

